

住まいの健康診断をしましょう！


「川西市簡易耐震診断推進事業」のご案内

昭和56年5月以前に着工された住宅にお住まいの方へ

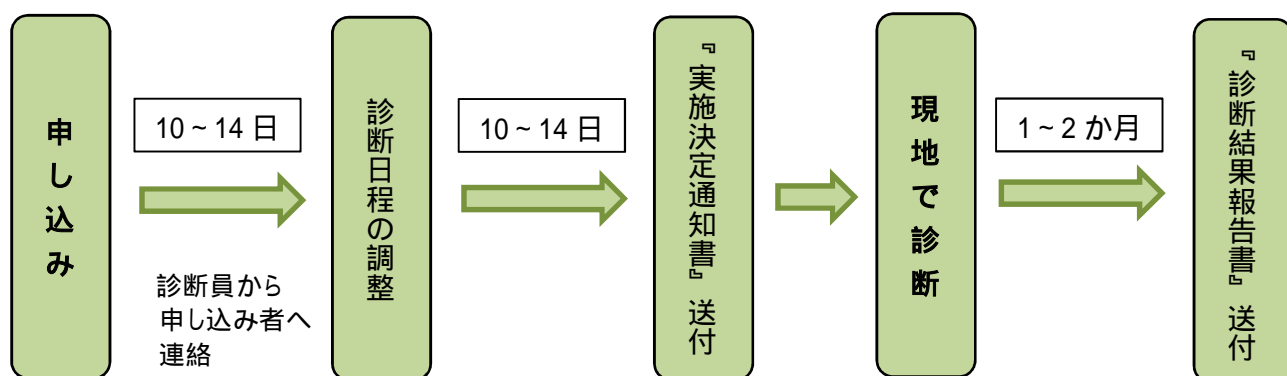
この事業は、耐震診断を希望する住宅所有者の求めに応じて、市が「耐震診断員¹」を派遣して調査・診断を行うとともに、その結果を住宅所有者に報告することにより、市民のみなさまに住まいの耐震性に対する意識の向上を図るものです。

簡易耐震診断を行うことによって、住まいの耐震性を把握することができるだけでなく、今後の維持管理についてのアドバイス等を受けることができ、リフォームや耐震改修工事を検討する際に役立ちます。

申し込み対象住宅等

対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工された戸建、長屋、共同住宅 ただし、以下の住宅は、対象外になります。詳細はご相談ください。 <ul style="list-style-type: none">・昭和56年6月1日以降に増改築した住宅・店舗併用住宅等は、延べ面積の過半以上が住宅以外として使用されている場合・枠組壁工法や丸太組工法の住宅、旧38条認定工法の住宅・平成12～14年度実施の「わが家の耐震診断推進事業」の耐震診断を受けた住宅・過去に本市が行った耐震診断を受けた住宅	
診断費	無料	

申し込みから簡易耐震診断結果の報告書の送付までの流れ



1 耐震診断員とは

建築士法に基づく1級、2級、木造建築士の資格を有し、住宅の耐震診断を行うための講習会を受け、「財団法人兵庫県住宅建築総合センター」が一定水準の耐震診断技術を取得したものと証明したものです。



申し込みから診断結果までの流れ

申し込み

必用書類

1. 簡易耐震診断申込書
・必要事項の記入、記名、押印
2. 付近見取図
・住宅の位置が確認できるもの
3. 建築年が確認できる書類の写し(次のいずれか)
・建築時の確認通知書または検査済証の写し
・建物の登記簿謄本の写し
・固定資産課税台帳証明書(建築年月が記載されたもの)の写し



申し込みの前に、耐震診断技術者名簿から耐震診断員を選び、あらかじめ耐震診断員の
内諾を受けていただく必要があります。

診断員の派遣

現地調査

- ・耐震診断員が、お住まいを訪問し、**診断報告書**を作成します。
- ・調査項目：地盤・基礎の状況、建物の形状、壁の配置・割合、筋交いの有無、老朽度
- ・診断に掛かる時間は半日程度です。

診断結果

診断結果のお知らせ

耐震性は「評点」等で示されます。また、所見欄では「調査結果の概要」、「改善のポイント」、「建築士による耐震改修のアドバイス」などをまとめた「**診断報告書**」をお送りします。

<木造戸建住宅の場合の診断目安>

評 点	診 断
1.5 以上	安全です
1.0 以上 1.5 未満	一応安全です
0.7 以上 1.0 未満	やや危険です
0.7 未満	倒壊または大破壊の危険があります



診断の結果、地震被害の可能性が高いと分かったら、
まずは、住まいを丈夫にする改修計画を立ててみましょう。

耐震改修の検討・相談

工事費の一部に対して、補助が受けられます

補助制度

住宅耐震化補助

住宅耐震改修計画策定費補助、住宅耐震改修工事費補助

部分型耐震化補助

簡易耐震改修工事費補助、屋根軽量化工事費補助、

シェルター型工事費補助

建替工事費補助

防災ベッド等設置費助成



住まいに係る多様な県民ニーズをサポート

関連情報

< ひょうご住まいサポートセンター >

(TEL:078-360-2536)

- ・住宅改修業者登録制度(耐震改修業者の登録、情報提供)
- ・アドバイザー派遣制度(改修工事を計画する県民の方に専門家を派遣)
- ・住まいに関する相談

【お申し込み窓口・お問い合わせ先】
川西市役所 5階 建築指導課
TEL:(072)740-1205(直通)

